

中学部2年3・4組 学習の様子

毎日、給食後に教室の清掃に取り組んでいます。2名の生徒が教師と一緒に水に濡らした新聞紙を小さくちぎって、教室の床にまんべんなくまいていきます。次に全員が自在ほうきを使って、床に貼った目印に新聞紙を集めていきます。「掃く」というよりはまだ「押して集める」感じではありますが、自分からゴミを見つけて集めることができるようになってきました。また、友達と協力して集めたごみをちりとりに入れるのも上手になってきました。

雑巾がけは、四つ這いになって、後ろに少しずつ下がりがりながら横に拭いています。当初はメトロノームのリズムに合わせて拭いていましたが、今は自分で「いち、に」とかけ声だけでゆっくりと丁寧に拭くことができるようになってきました。全員がそれぞれの課題(ゆっくり後ろに下がる、横にまっすぐ腕を動かして拭く、声を出しながらリズムに合わせて拭く等)を意識しながら、今後も継続して取り組み、さらに腕に磨きをかけていきたいと思えます。

両手でほうきを持って集めることができるようになりました。



友達と協力してごみをとります。



「いち、に。」

横に大きく手動かして拭いています。